

第 91 回

監査のお役立ち道具 2 選

会計士受験生のみなさん、こんにちは。受験勉強お疲れ様です。

本日は監査のお役立ち道具 2 選について書かせていただきます。

私が監査のお役立ち道具として今回挙げさせていただくのは、記載例と事例検索サービスです。

記載例とは、宝印刷やプロネクサスが毎年出している書籍で、計算書類や有価証券報告書の様々な記載について、関連する規範とともに記載の例を紹介しているものです。記載例では、難しい規範には解説が記載されていることもあり、実務ではこれに助けられることが結構あります。(なお、役に立ちすぎて補習所の財務諸表作成の合宿には持ち込み禁止になりました。)

事例検索サービスとは、既に公表されている有価証券報告書等を対象にキーワード検索ができるウェブ

サイトで、似たような論点のあった会社がどのように開示していたか実例を探すのに便利です。重要な後発事象の注記の文言を検討する時は特に役に立ちます。

アークでは、記載例は紙ベース、電子化のどちらも利用できるため、各々の使いやすい方を利用してとても助かっています。（意外と紙ベースの方が使いやすい場面が多いです。）事例検索サービスに至っては2種類使えるため、片方で検索結果が振るわなかった場合にもう一方で調べてみることで助かる場面があります。

また、電子調書システムもリプレイスされる（この記事が公開される頃にはリプレイス済みかもしれませんが）ため、アークの監査環境はますます改善されていきます。

以上、お付き合いありがとうございました。